

○山の調査許可が降りた。
だが、地元宗教の聖域であるため、
入山するメンバーへの血縁の参加、
および機械類が乗り入れ不可と
いう条件が提示された。

複数の交渉の末、
輸送用の馬と、村の女性を
交配させる事で「血縁」とする
ことで達成する。

母胎となる女性は
最近移住した凧さんを
抜擢した

複数候補は居たが、
最終的には立候補制
とした

彼女の嬌声が馬小屋から響く
出産経験豊富な母体でも
馬のソレは大きいらしく
当初は悲鳴に近かったが、
二度目の射精から、艶やかな嬌声が
もう数時間も聞こえている。

どうやら身体の相性は
良さそうだ。
こちらの準備は彼女に任せ、
我々は入山の装備を
整えらとしよう



×××年××月××日

準備をすること数ヶ月
この地に伝わる霊薬と秘湯の恩恵か
母胎の生育は順調であり、
無事臨月を迎える見通しだ。
仔馬を出産し母胎が回復したら
霊山に踏み入る予定である。



××××年××月××日

本日未明、この地方特有の出産方法により健康な雌馬を、風さんが無事出産した。これにより、我々は鉾山地域との「血縁」となる。

普段の落ち着いた態度からは想像もつがなない声を上げたことをここに記しておく。さすが、我が村で、数多く子供を産んだ女性である。

私との子も、そろそろ首が座った頃合いだろう。山での調査滞在中に第二子を仕込ませてもらおう。これも役得だ。



祝・年・毎

××××年××月××日

隣村から医者要員として参加させられてた月詠先生
村が違う為、こちらも「血縁」を作るために
儀式用の種馬から種付けされて無事妊娠。

子供たちの兄弟にウマの子が混じることをどう説明しようが
胎教(終わりに)ぼんやり考えている様



××××年××月××日

今日は月詠先生の出産があった。
特別な役割を持つ種馬である為、
あやかった神具を使った出産方法となる。

秘薬により、子供がひり出されるたびに
上がり続ける、
イキ狂いながらの獣声に近い嬌声は
他では見れないだろう。

自分の新たな子供の誕生を見つめる種馬も
どこか満足げである











